

神奈川県三崎魚市場に水揚げされた魚類 II

山 田 和 彦

Kazuhiko YAMADA: Landing Fishes on Misaki

Fisheries Market, from Sagami Bay, II

はじめに

相模湾の魚類相を明らかにするために、1984年より三崎魚市場での調査を継続的に行っている。その第1報として、山田(1990)では342種を報告したが、その後新たに21種が追加されたので報告する。

調査方法

調査は、三崎魚市場に水揚げされる魚類のうち、相模湾で採集されたものだけを記録した(テンジクアジのみ東京湾側の金田で採集されたものであるが、分布記録の1資料として含めた)。調査期間は1989年7月から1990年12月までの間である。資料の一部は標本とし、入手不可能なものは写真に収め記録した。魚種名および分類は、益田ほか編(1988)に従った。

なお、記載に示した計数形質の略記の仕方は、次の通りである。

T. L. 全長	D 背鰭条数	A 臀鰭条数
Pi 胸鰭条数	Sc 鱗板数	Gr 鰓耙数

調査結果

三浦半島近海では、1990年の9月から10月にかけて黒潮の影響が強く、三崎周辺の磯では、多くの暖流系魚類が出現した(工藤ら、印刷中)。三崎魚市場でも、例年に比べ、アカヤガラ、イボダイ、アジ類が多く、マイワシが少ない傾向にあった。本報告中に記載した21種のうち15種が暖流系の魚類であった。

以下に各魚種の採集日、採集場所、採集方法、形態、分布記録を述べる。

1. ワニトカゲギス *Stomias affinis*

1990年11月14日、三戸定置網。TL 120mm; D16; A18; ヒゲ10mm; 頭長12mm; 前上顎歯5; 歯骨歯7。

本種は、世界の熱帯・亜熱帯海域に分布し、日本では岩手県以南に分布する。採集個体は、夜間表層に浮

上したものと推定され、カタクチイワシ、サガミハダカ、タチウオ、イカなどとともに混獲された。ヨロイホシエソ *S. nebulosus* に似るが、前上顎歯は歯骨歯より歯の数が少なくまた1本の大きな犬歯があることで区別できる。(図1-1)

2. パショウトビウオ *Parexocoetus mento mento*

1990年10月24、26日、11月1、25日、三戸定置網。TL121mm; D11; A11; Pi14。

本種は、日本ではかなり稀(益田ほか編1988)とされているが、三戸定置網には半月以上にわたって数個体が入網した。(図1-2)

3. タカラタツ *Hippocampus takakurae*

1990年12月7日、三戸定置網。TL121mm; D21。

本種は、茨城県(浅野ら1952)から東シナ海にかけて分布し、相模湾でも西湘(林ら1980)、天神島(林1977)、三崎周辺(工藤ら、印刷中)などの記録がある。(図3-1)

4. キンメダマシ *Centroberyx druzhinini*

1990年12月10日、三崎沖、釣り。TL 265mm; DVI, 12; AIV, 15; P8; GR5+17。

本種は、南日本からインド・西太平洋に分布する。ナンヨウキンメ *Beryx decadactylus* に似るが眼下骨の前端に棘がないこと、側線が尾鰭上まで延長しないことなどで区別できる。(図3-2)

5. ツバメコノシロ *Polydactylus plebejus*

1990年10月23日、11月14日、毘沙門定置網。TL230mm; DVIII, 13; AI, 11; Pi16+5。

本種は、インド・太平洋の暖海に分布し、日本近海でも茨城県(浅野ら1952)以南に分布する。相模湾付近でも西湘(林ら1980)、葉山海岸(林ら1974b)、天神島(林1982)、館山湾南部(林ら1974a)などの記録がある。(図1-3)

6. イヤゴハタ *Epinephelus poecilonotus*

1990年12月7日, 三崎沖, 釣り。TL約500mm。

本種は, 南日本からインド洋にかけて分布し駿河湾(黒田1951)から記録がある。(図3-3)

7. オニアジ *Megalaspis cordyla*

1990年10月17日, 三戸定置網。TL201mm; DVIII, 11+8; AII, 9+7; Sc55; Gr11+21。

本種は, インド・太平洋の暖海に分布し, 日本では新潟(本間ら1984), 静岡(松本1979)以南に分布するが, 相模湾ではかなり稀(神奈川県水試1988)である。(図2-1)

8. カスミアジ *Caranx melampygus*

1990年10月31日, 毘沙門定置網。TL180mm; DVIII, 24; AII, 19; Sc38; Gr7+19。

本種は, インド・太平洋の暖海に分布し, 三重県(KIMURA et al. 1982), 駿河湾の内浦湾(室伏ら1990)などから記録がある。(図2-2)

9. テンジクアジ *Carangichthys oblongus*

1990年11月13日, 金田定置網。TL約300mm。

本種は, インド・西太平洋の暖海に分布し, 駿河湾の内浦湾(室伏ら1990)から記録がある。(図3-5)

10. リュウキュウヨロイアジ

Carangoides hedlandensis

1990年11月8, 13日, 三戸, 諸磯定置網。TL181mm; DVIII, 22; AII, 17; Sc22; GR6+16。

本種は, インド・西太平洋の暖海に分布し, 三重県(KIMURA et al. 1982), 駿河湾(黒田1951; 室伏ら1990)から記録がある。相模湾からは初記録と思われる。(図2-3)

11. ホウライヒメジ *Parupeneus pleurotaenia*

1990年12月7日, 三戸定置網。TL153mm; DVII, 9; AII, 6; Gr 7+20。

本種は, 南日本からインド洋・太平洋に分布し相模湾では城ヶ島(工藤ら, 印刷中)から記録がある。(図3-4)

12. オグチイシチビキ *Aphareus rutilans*

1990年12月10日, 諸磯定置網。TL261mm; DX, 11; AII, 8; Gr 14+11。

本種は, 南日本からインド・太平洋に分布する。三重県(KIMURA 1980), 静岡県(松岡1979)から記録がある。(図4-1)

13. クロホシフェダイ *Lutjanus russellii*

1990年10月17日, 毘沙門定置網。TL約250mm。

本種は, 南日本からインド洋に分布し, 相模湾でも葉山海岸(林ら1974b), 天神島(林1982)の記録があ

る。(図4-2)

14. チョウセンバカマ *Banjos banjos*

1989年10月3日, 毘沙門定置網。TL約150mm。

本種は, 南日本から東シナ海に見られる固有種で, 相模湾では神奈川県水試(1979)の記録があるほか, 長井や小網代の沖から釣りによって得られている。(図4-3)

15. キチヌ *Acanthopagrus latus*

1990年9月19日, 10月15, 17日, 11月7, 14日, 三崎周辺, 釣り。TL約200mm~約400mm。

本種は, インド・西太平洋の暖海に分布し, 日本では青森県(塩垣1982)以南から記録がある。(図4-4)

16. カンムリダチ *Tentoriceps cristatus*

1990年11月14日, 三戸定置網。TL618mm; DV140。

本種は, インド・西太平洋の温帯熱帯海域に分布し, 山口, 徳島(千田1976)から記録がある。本個体は, カタクチイワシ, タチウオなどとともに漁獲された。相模湾からは初記録と思われる。(図1-4)

17. サビハゼ *Sagamia geneionema*

1990年11月19日, 三戸定置網。TL95mm。

本種は, 千葉県から九州にかけて分布し, 相模湾では西湘(林ら1980), 芝崎(萩原ら1990), 葉山・天神島(林ら1974), 城ヶ島(工藤ら印刷中)などで普通に見られるが, 市場では利用価値がないことや, 浅い砂地にすむので網などに入りにくいいため, ほとんど水揚げされない。(図5-1)

18. セトウシノシタ *Pseudoesopia japonica*

1990年9月7日, 三崎周辺, 磯建て網。TL約200mm。

本種は, 函館以南, 東シナ海に分布する。三崎ではクロウシノシタ, シマウシノシタなどと共に漁獲されるが, たいへん少ない。(図5-2)

19. シマウミスズメ *Lactoria fornasini*

1990年12月10日, 諸磯定置網。TL89mm; D9; A9。

本種は, 三浦半島以南, インド・西太平洋に分布し, 相模湾では西湘(林ら1980)から記録がある。(図5-3)

20. ハマフグ *Tetrosomus concatenatus*

1990年12月10日, 諸磯定置網。TL171mm, D9; A9。

本種は, 三浦半島以南, インド・西太平洋に分布し, 相模湾では西湘(林ら1980)から記録がある。(図5-4)

21. クロサバフグ *Lagocephalus gloveri*

1990年10月25日, 三戸定置網。TL約250mm。

本種は, 宮城県(酒井1986)以南, 西太平洋に分布する。三崎では, シロサバフグに混じって漁獲された

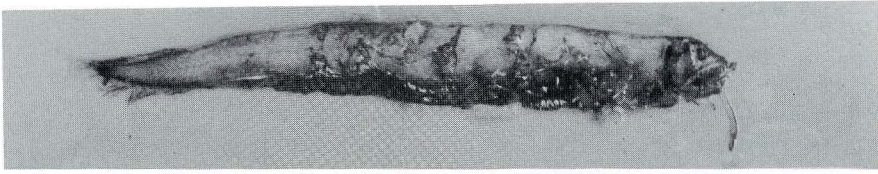
が、その数は少ない。(図5-5)

お わ り に

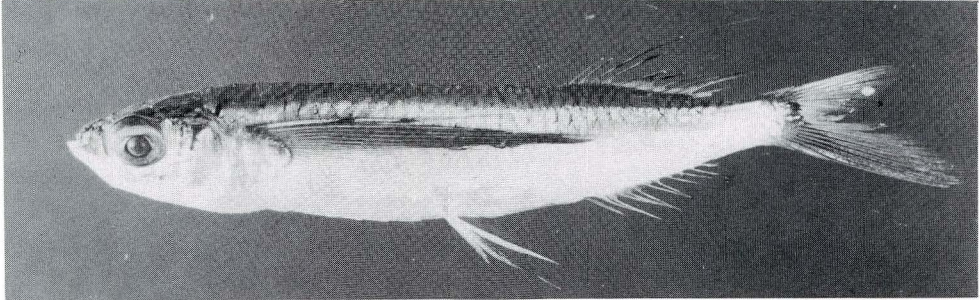
本報告を作成するに当たり、発表する機会を与えて下さった横須賀市自然博物館の林 公義氏、資料作成ならびに写真撮影にご協力いただいた神奈川県水産試験場の工藤孝浩氏、貴重な文献をお送り頂いた日本大学短期大学部の室伏 誠氏、伊豆・三津シーパラダイスの長谷川勇司氏、資料収集にご協力頂いた三崎沿岸漁業協同組合の青木正志氏他の方々、京急油壺マリンパークの西村芳博氏に深く感謝する。

引 用 文 献

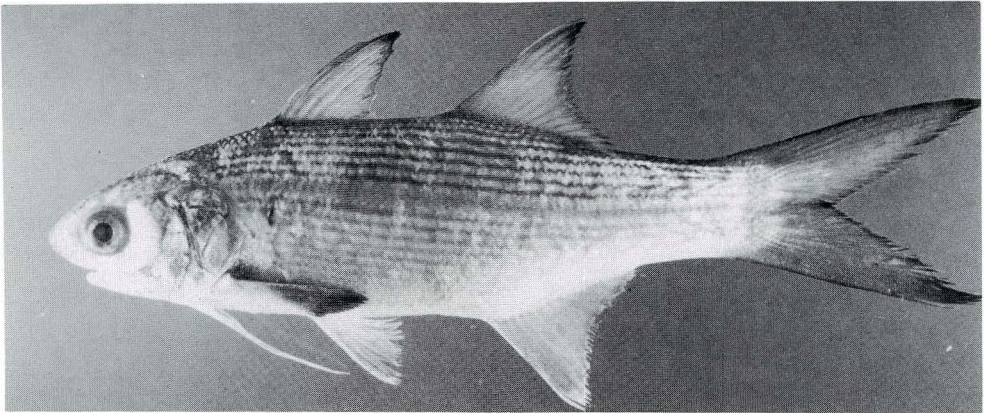
- 浅野長雄・原田和民・藤本 武・丹下 孚, 1952. 茨城県海産動物に関する研究Ⅱ, 魚類について. 茨城県水試試験報, pp. 87-97.
- 萩原清司・長谷川孝一, 1990. 葉山町芝崎周辺の魚類. 神奈川自然誌資料, (11): 103-110.
- 林 公義, 1982. 横須賀市佐島, 天神島・笠島沿岸の魚類(V), 一横須賀市佐島地先の沿岸魚類リスト追補 2一. 横須賀市博物館館報, (28): 11-13.
- 林 公義・伊藤 孝, 1974a. 館山湾南部(沖ノ島・鷹の島・西岬・洲崎)にみられる魚類について. 横須賀市博物館館報, (19): 18-30.
- 林 公義・伊藤 孝, 1974b. 横須賀市佐島, 天神島・笠島沿岸の魚類. 横須賀市博物館館報, (20): 37-50.
- 林 公義・西山喜徳郎, 1980. 西湘定置網で漁獲された魚類一相模湾魚類目録・I. 神奈川自然誌資料, (1): 15-27.
- 本間義治・水沢六郎・鈴木庄一郎・岡田成弘, 1984. 新潟県魚類目録補訂(XI). Uo, (34): 1-10.
- 神奈川県水産試験場, 1988. オニアジ鎌倉定置に入網. 水試情報, (102): 6.
- 神奈川県 水産 試験場・神奈川県 水産試験場 相模湾支所, 1979. 神奈川県海域の魚類および種別研究の現状. 相模湾資源調査報告書, (1): 1-48.
- KIMURA, S. and K. SUZUKI, 1980. Fish fauna of Ago Bay and its adjacent waters, Mie Prefecture, Japan. *Rep. Fish. Res. Lab., Mie Univ.*, (2): 1-58.
- KIMURA, S. and K. SUZUKI, 1982. Same, supplement—I. *Diito*, (3): 1-20.
- 工藤孝浩・岡部 久, 印刷中. 城ヶ島周辺海域の魚類. 神奈川自然誌資料.
- 黒田長禮, 1951. 駿河湾魚類分布目録. 魚類学雑誌, 1(5): 314-338.
- 黒田長禮, 1971. 駿河湾魚類追加と訂正(第21). 動物学雑誌, 80: 52-57.
- 益田 一・尼岡邦夫・荒賀忠一・上野輝彌・吉野哲夫編, 1988. 日本産魚類大図鑑. XX+448pp., pls. 370. 東海大学出版会, 東京.
- 松岡玳良, 1979. 静岡の海産魚. 静岡の生物, 日本生物教育会第34回全国大会記念誌. pp. 36-70.
- 室伏 誠・長谷川勇司・加藤公一, 1990. 静岡県内浦湾の魚類・XI—アジ科魚類の採集記録一. 日本大学短期大学部(三島)研究年報, 2: 161-173.
- 酒井敬一, 1986. 南三陸の沿岸魚. 179pp. 志津川町役場, 宮城県.
- 千田哲資, 1976. "オシロイダチ *Trichiurus muticus*" として日本より報告された魚の種名および和名について. 魚類学雑誌, (23): 109-113.
- 塩垣 優, 1982. 青森県産魚類目録. 青森県水試報告. 33pp.
- 山田和彦, 1990. 神奈川県三崎魚市場に水揚げされた魚類. 神奈川自然誌資料, (11): 95-102.
- (京急油壺マリンパーク)



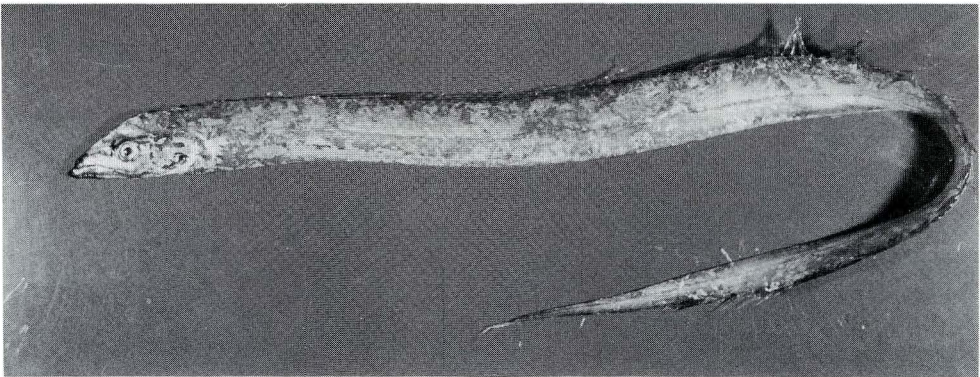
1



2

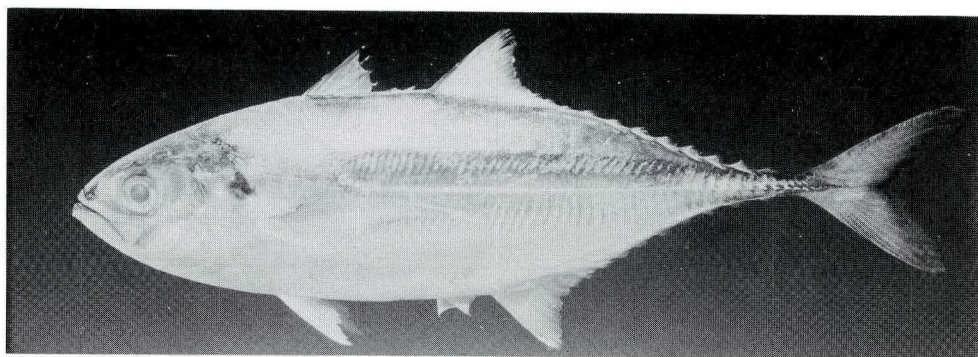


3

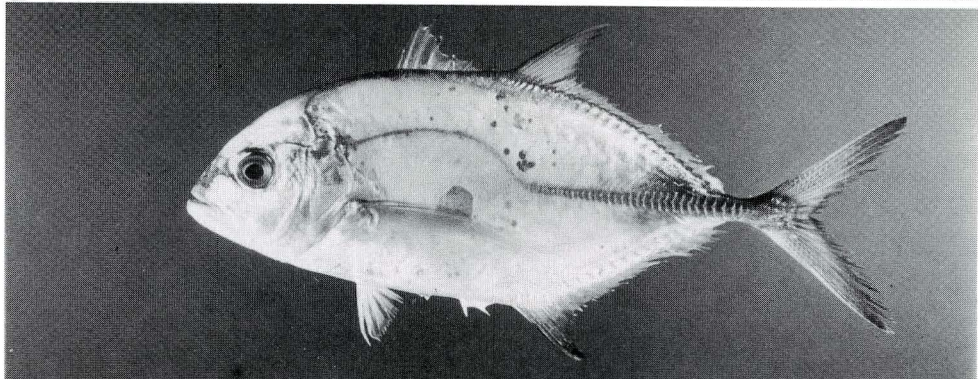


4

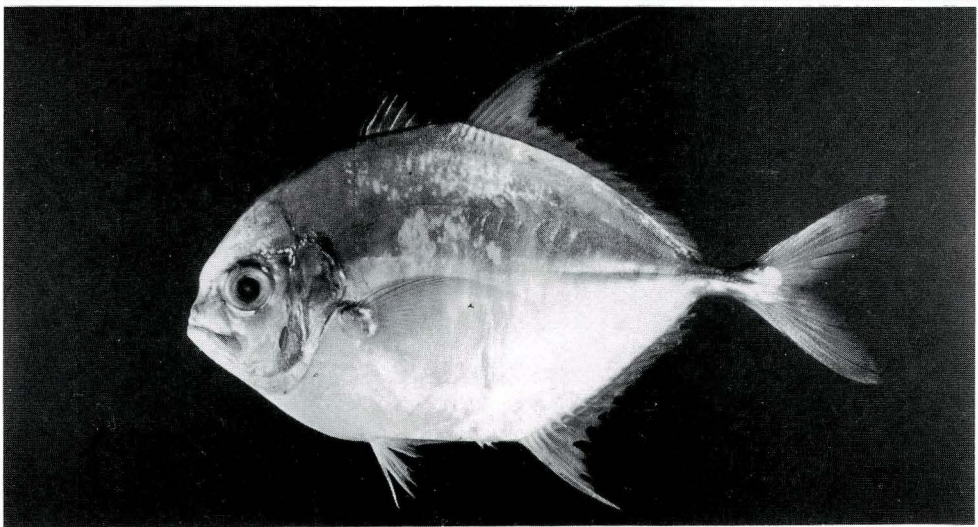
図1. 1. ワニトカゲギス *Stomias affinis*, 2. パショウトビウオ *Parexocoetus mento menyo*,
3. ツバメコノシロ *Polydactylus plebejus*, 4. カンムリダチ *Tentoriceps cristatus*



1



2



3

図2. 1. オニアジ *Megalaspis coldyla*, 2. カスマアジ *Caranx melampygus*, 3. リュウキュウヨロイアジ *Carangoides hedlandensis*

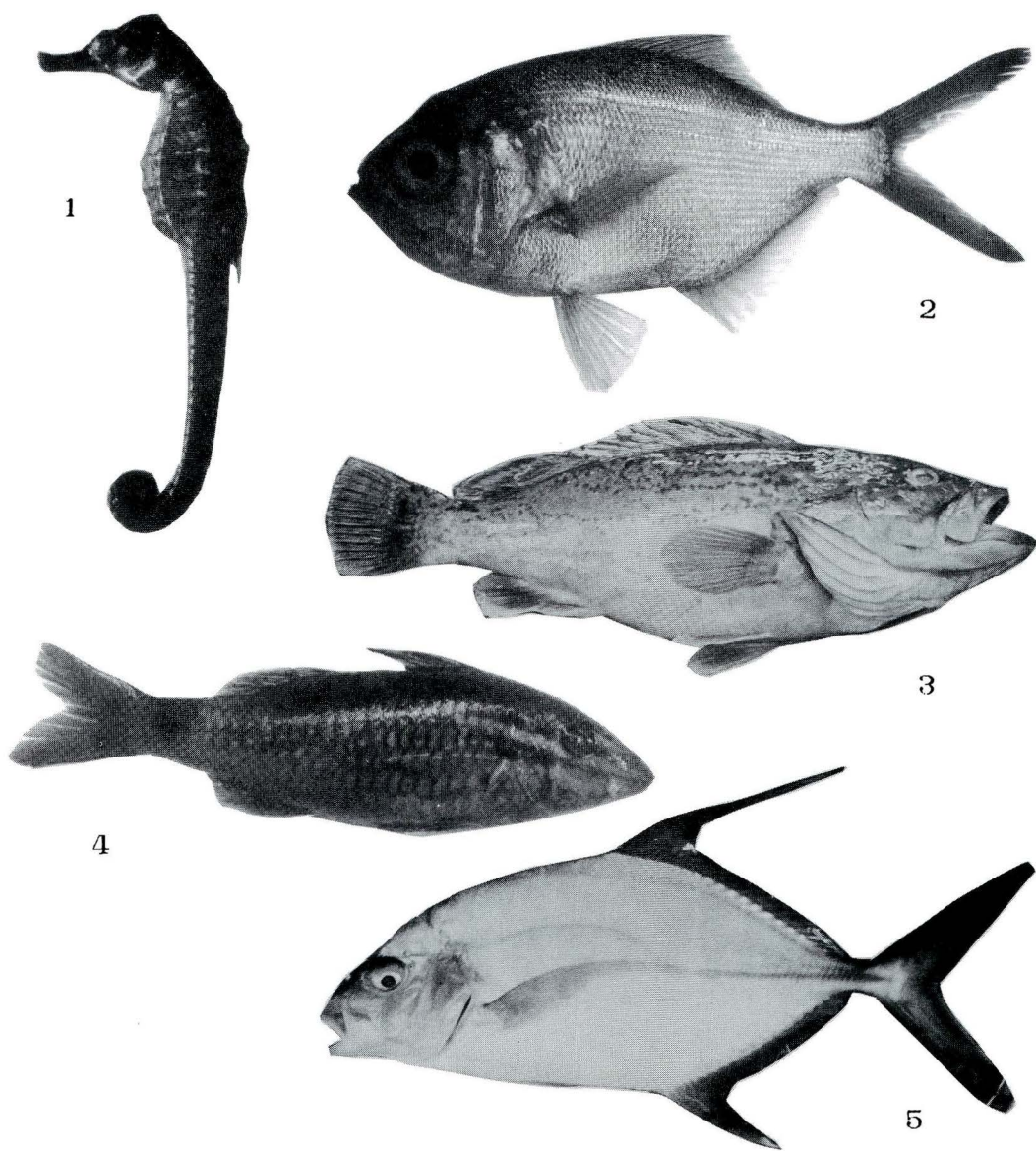


図3. 1. タカクラタツ *Hippocampus takakura*, 2. キンメダマシ *Centroberyx druzhinini*,
3. イヤゴハタ *Epinephelus poecilonotus*, 4. ホウライヒメジ *Parupeneus pleurotaenia*,
5. テンジクアジ *Carangichthys oblongus*

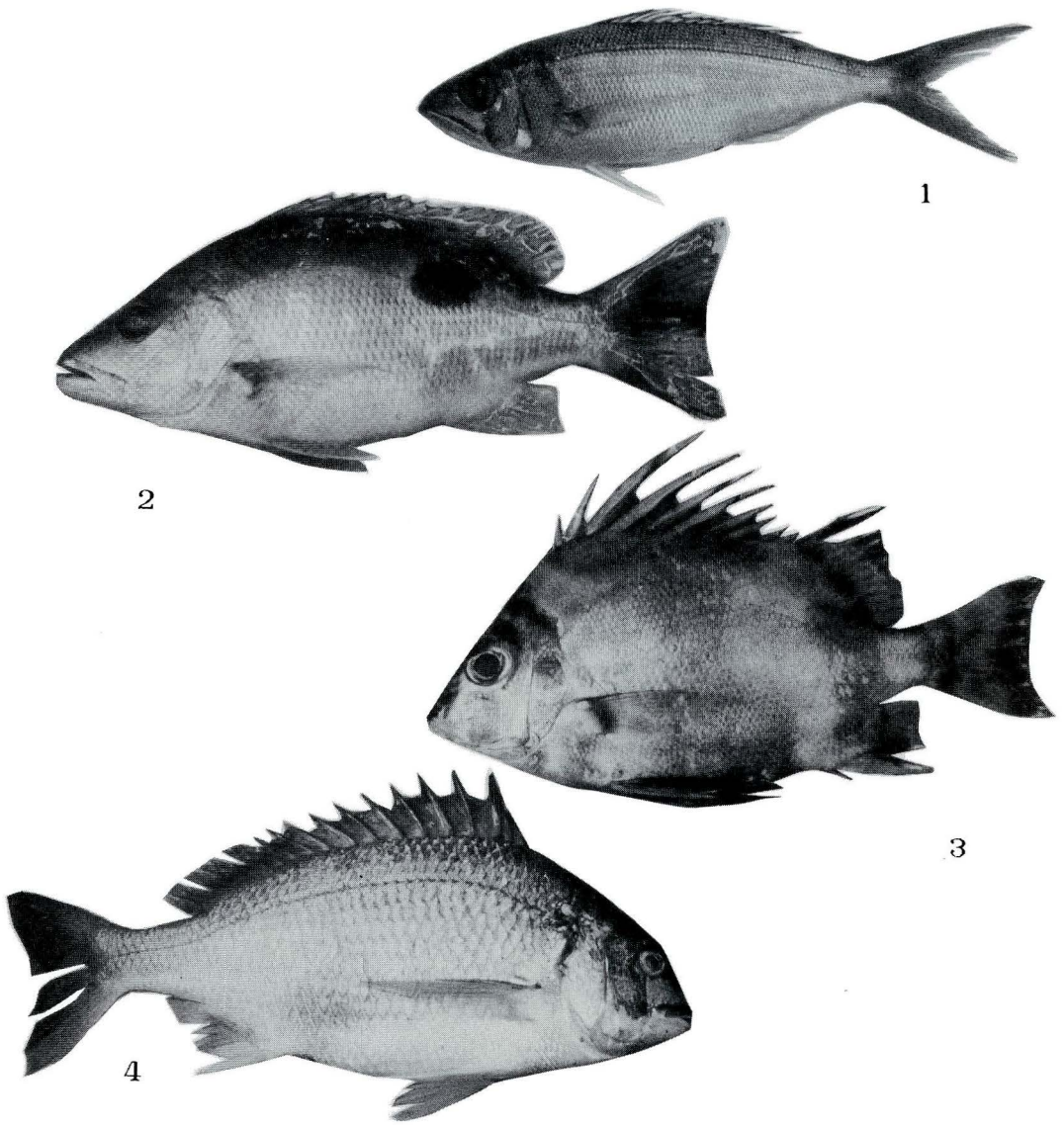


図4. 1. オオグタイシチビキ *Aphareus rutilans*, 2. クロホシフエダイ *Lutjanus russellii*,
3. チョウセンバカマ *Banjós banjos*, 4. キチヌ *Acanthopagrus latus*

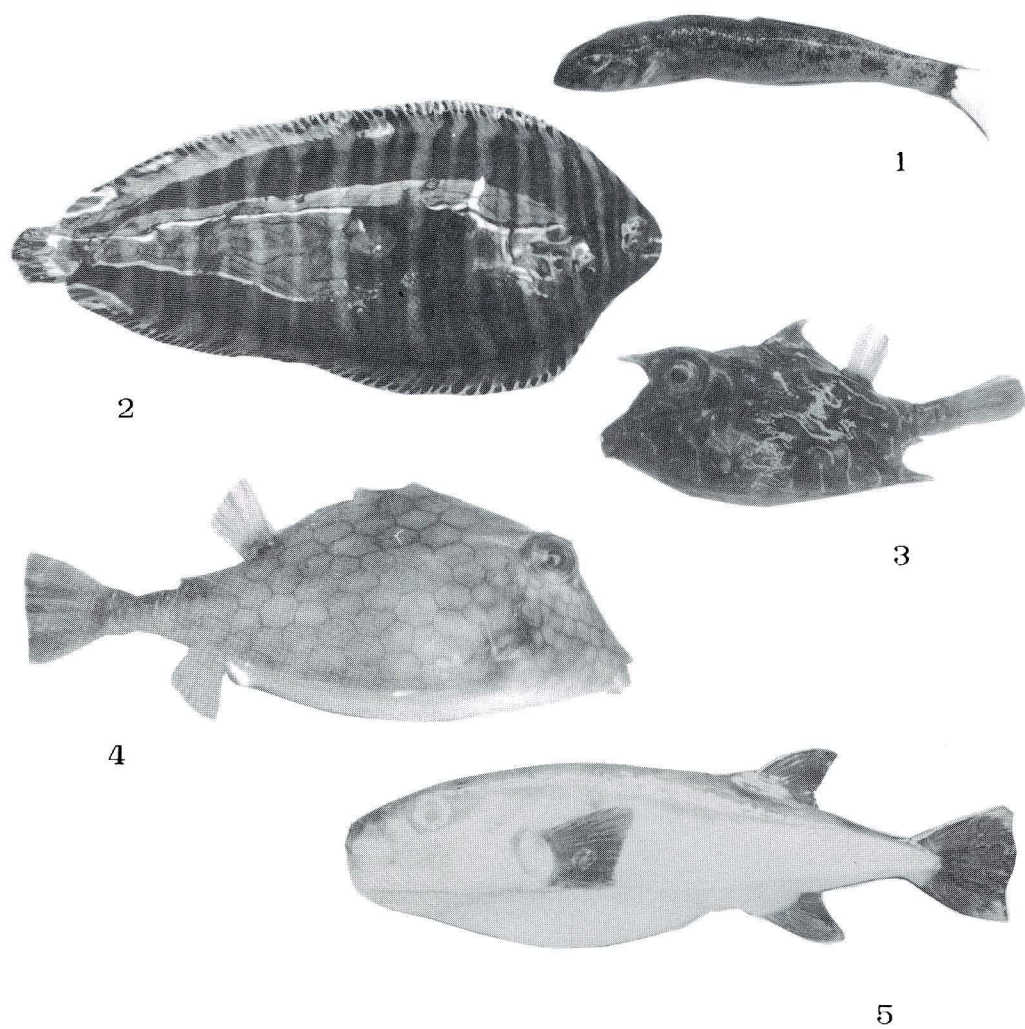


図5. 1. サビハゼ *Sagamia geneioneme*, 2. セトウシノシタ *Pseudoesopia japonica*, 3. シマウミスズメ *Lactoria fornasini*, 4. ハマフグ *Tetrosomus concatenatus*, 5. クロサバフグ *Lagocephalus gloveri*